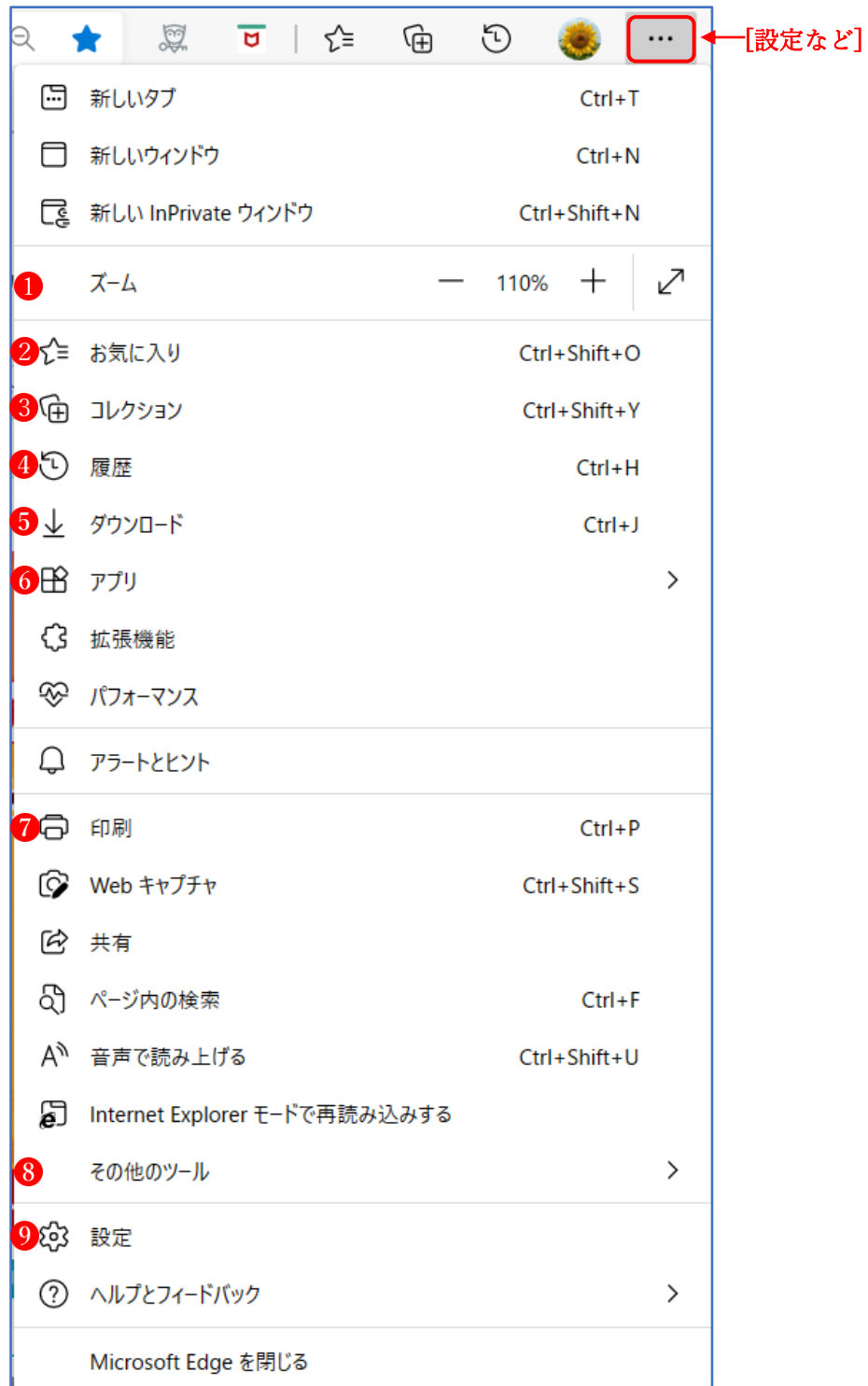


「設定など」の概要

Microsoft Edge 「設定など」のメニュー

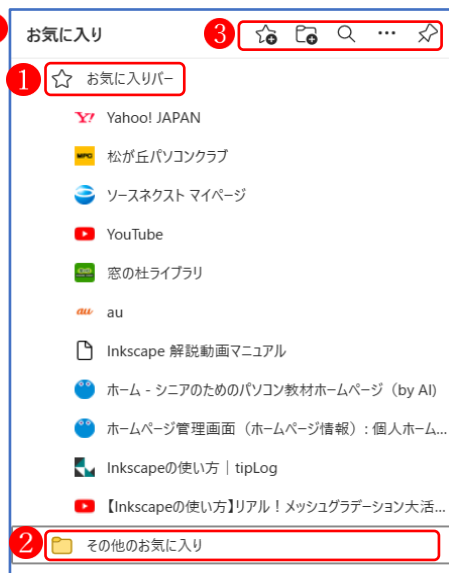


1 [ズーム]

[ズーム]をクリックすると、25%～500%の間で画面の文字を縮小・拡大することができます。また、全画面表示にすることもできます。

2 [お気に入り]

- ① [お気に入り]をクリックすると[お気に入りバー]¹と[その他のお気に入り]フォルダー²に登録されているすべての[お気に入り]が表示され、アイコンをクリックすることにより、即座にその Web ページを開くことができます。



- ② 右上図のアイコン³の機能は次のとおりです。

⁴[このページをお気に入りに追加]

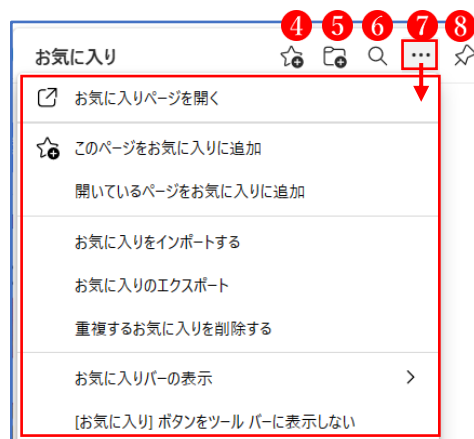
⁵[フォルダーの追加]

⁶[お気に入りの検索]

⁷[その他のオプション]

⁸[お気に入りをピン留めする]

※ ⁹は[その他のオプション]⁷の詳細メニューです。

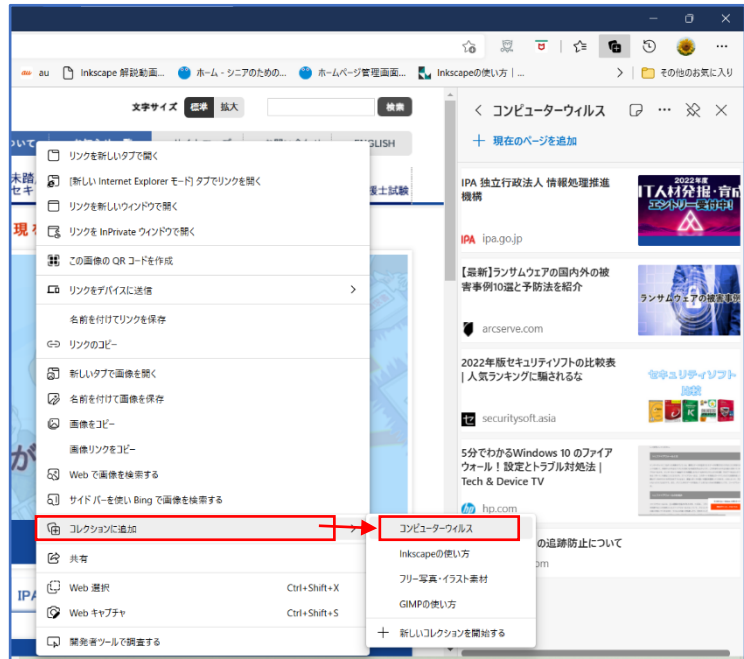


3 [コレクション]

- ① [コレクション]をクリックすると、右サイドに[コレクション] ([お気に入り]のフォルダーのようなもの)が表示され、さらにその中のフォルダーをクリックすると、フォルダーに保存されているオブジェクト (Web ページ全体やリンク、画像、テキストなど) を利用することができます。

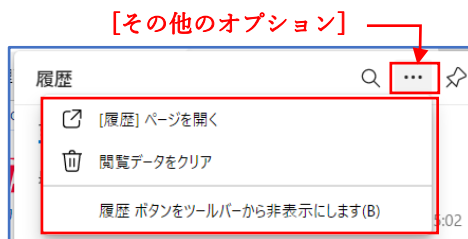


- ② Web ページを[コレクション]に追加するには、Web ページの適宜の場所で右クリックし、[ページをコレクションに追加]から追加先の[コレクション]を選択します。また、[新しいコレクションを開始する]を選択して、新しい[コレクション]を作成して追加することができます。



4 [履歴]

- ① [履歴]をクリックすると、自分が閲覧した Web ページが一覧で表示されるので、ここから見たい Web ページをすぐに開くことができます。

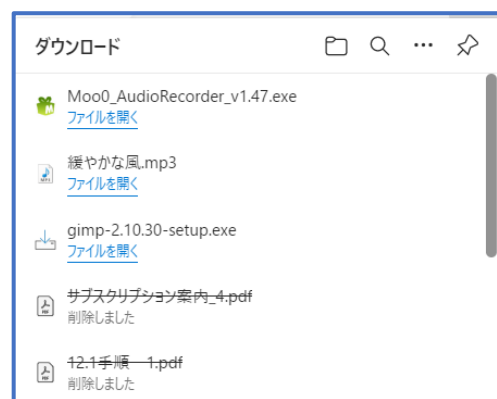


5 [ダウンロード]

- ① [ダウンロード]をクリックすると、自分がこれまでにダウンロードしたファイルの一覧が表示されるので、ここから再度ダウンロードしたファイルを開くことができます。

※ 既に削除したダウンロードの履歴も表示されます。

- ② [その他のオプション]からは、さらに詳細な[ダウンロード]ページを開いたり、[すべてのダウンロード履歴を消去]や[ダウンロード設定]を行うことができます。



6 [アプリ]

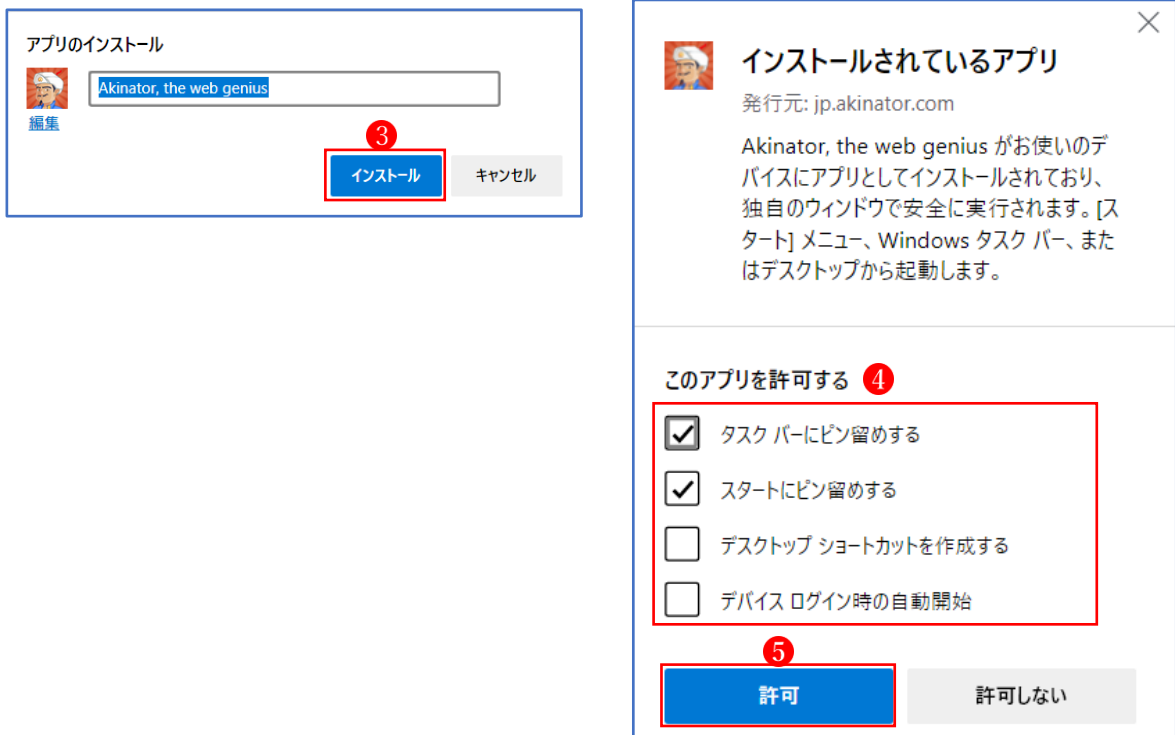
Web ページを開いておいてから、[アプリ]→「このサイトをアプリとしてインストール」をクリックすると、特定のサイトをアプリとして扱い、スタートメニューにアイコンが登録されます。(※アプリとしてインストールされたサイトは Edge とは別の独立したウィンドウで表示され、ボタンやタブ、アドレスバー等は表示しません。)

- ①
- ② ① アプリとしてインストールしたい Web ページを Edge で表示しておき、[アプリ] → 「このサイトをアプリとしてインストール」 をクリックします。

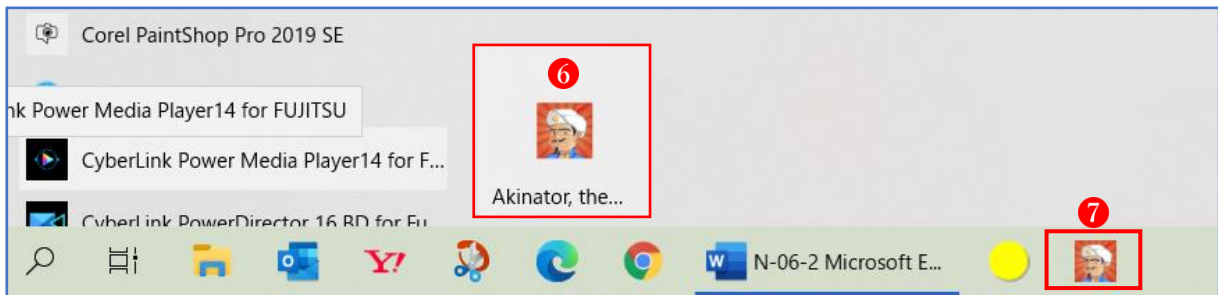


- ② この画面になったら、「インストール」^③をクリックします。

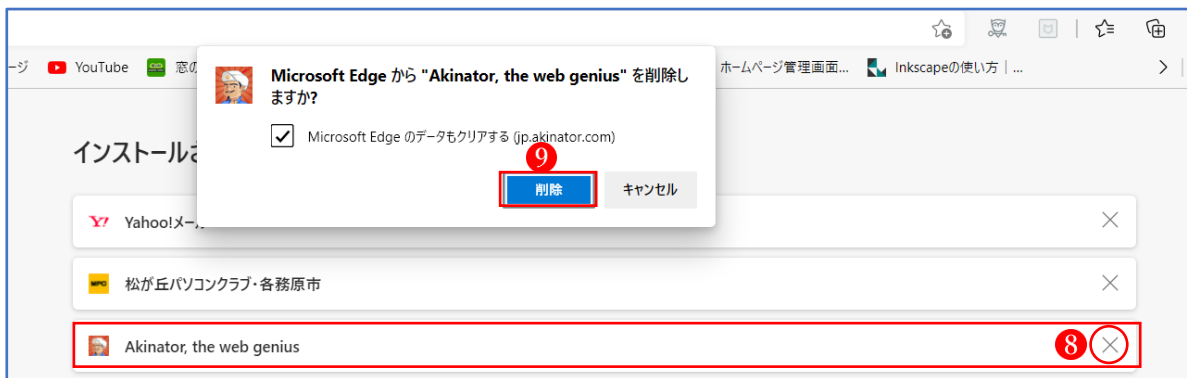
続いて、右のウィンドウが表示されるので、[このアプリを許可する]^④の必要項目にチェックを入れ、最後に[許可]^⑤をクリックします。



- ③ インストールした Web ページがアプリとして、スタート画面⑥とタスクバー⑦にピン留めされました。



- ④ アンインストールするには、[アプリ]から[アプリ管理]をクリックします。すると、インストールされているアプリの一覧が表示されるので、削除したいアプリの右にある×印⑧をクリックします。最後に削除確認のメッセージが表示されるので、[削除]ボタン⑨をクリックします。



これで、スタート画面からもタスクバーからも削除されたアプリのアイコンが消えます。

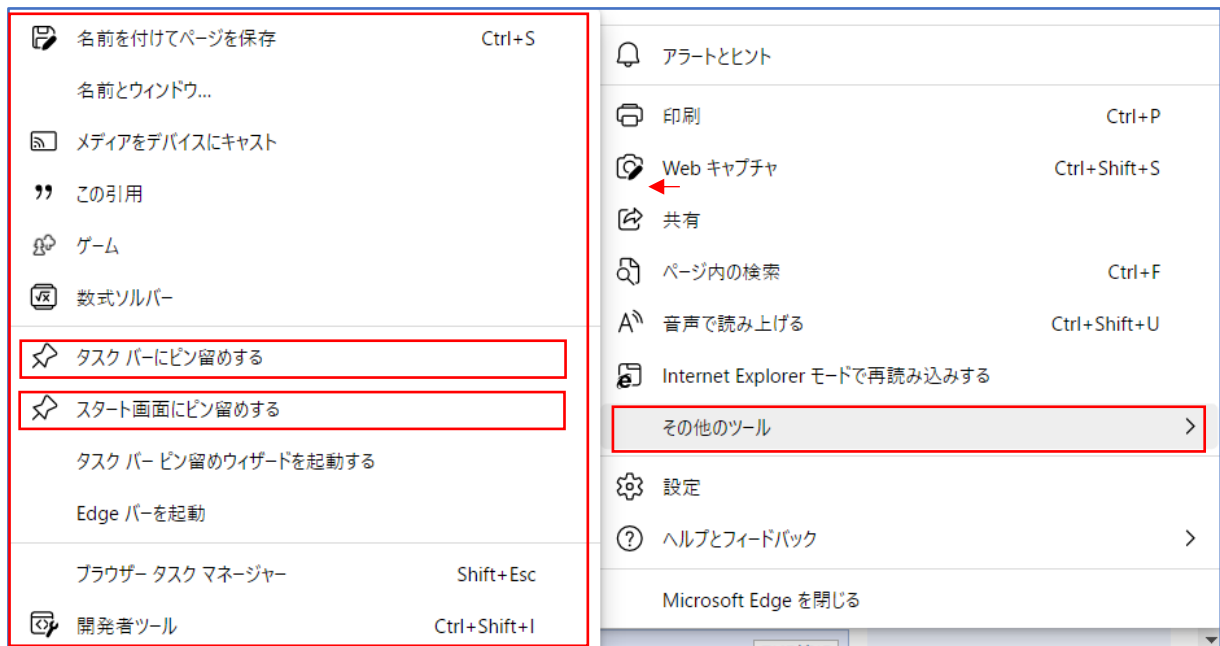
7 [印刷]

- ① Web ページを印刷するには、印刷したい Web ページを表示して、[印刷]ダイアログボックス①を開いて、印刷設定を行います。
- ② [その他の設定]②をクリックすると、[拡大/縮小]、[シートごとのページ数]などの印刷設定を追加することができます。
- ③ すべての印刷設定が終わったら、[印刷]③をクリックします。



8 [その他のツール]

[その他のツール]から、今開いている Web ページをスタート画面やタスクバーにピン止めすることができます。



9 [設定]

Microsoft Edge に関する詳細な設定が行えます。